

東洋ケミカルエンジニアリング株式会社



代表取締役会長兼社長
佐々木勝彦氏

～企業は人とその和なり～

- 代表取締役会長兼社長 佐々木勝彦氏
- 本社所在地 東京都港区六本木、千葉県茂原市東郷
- 主な事業内容 建設業
- 従業員数 120名



Voice Report
80th

健康経営に取り組むことになったきっかけ

当社は、1968年創立の化学プラントの設計・施工やオペレーション、メンテナンス等を行っている会社です。千葉県茂原市を中心に、千葉県内や水戸に拠点を置く会社です。健康経営および優良法人認定取得への取り組みのきっかけは昨年、アクサ生命の担当社員の方からのお勧めもあって、アクサ生命本社で開催された健康経営セミナーに参加し、是非、導入したいと思ったことがきっかけです。

健康経営取り組みの効果

取り組み始めてまだ間もないので、効果を求めるのは時期尚早かもしれませんが、インフル感染者、コロナ感染者ともゼロ人であること等は、健康意識の高まりによるものかと考えられます。また、前述のアンケート結果から、喫煙率の高さや受動喫煙があることも知ることができ、その後の対策につながっています。

まずは導入、推進体制の整備、社員への周知

2020年は導入の年度であり、まず、「健康宣言」を行うとともに「健康経営推進体制」を整え、「2020年度 ロードマップ」を作成しました。社員がまだ、「健康経営」のことをよく理解していなかった段階なので、周知教育を行うとともに、アクサ生命の協力を得て「健康習慣アンケート」を全社員対象に実施しました。

そのロードマップではSTEP 1 からSTEP 4 までの計画を立てました。

- STEP 1: 健康づくりの基礎作り = 健康宣言、健康習慣アンケート
- STEP 2: 健康づくりの環境整備 = 健康の重要性の周知と社員の健康意識アップ、健康課題の共有
- STEP 3: 健康づくりの具体的取り組み = スモールチェンジ『各自が目標を掲げ、できることに取り組む』
- STEP 4: 取り組みの振り返り & 改善 = 社員の参加状況・実施状況の調査・把握・健康づくりによる反応と効果の確認 (*参加者の満足度*生活習慣、健康状況の改善*仕事のモチベーションアップ)

コロナの関係もあって、必ずしも予定通り進んでいるわけではありませんが、引き続き取り組んでいきます。

今後の展望

昨年度は、社員に健康経営を知ってもらう年でしたが今年度は、会社及び全社員が健康経営の活動をする年であると考えています。会社、個人、共に具体的で有効な活動を考え、実行する必要があります。

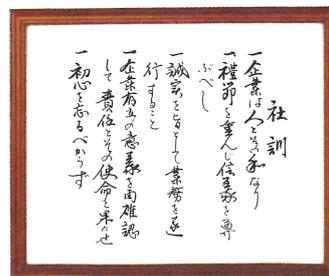
「2021年度健康経営活動計画」のもと、メンタルヘルス、(受動)喫煙・禁煙関係対策等を重点項目として取り組んでいきます。



左から常務、専務、会長、室長



社長名での社員向けの健康宣言文書



社訓です